

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和3年＞＞

＜週報＞ 第8週（令和3年2月22日～2月28日）

発行日：令和3年3月3日

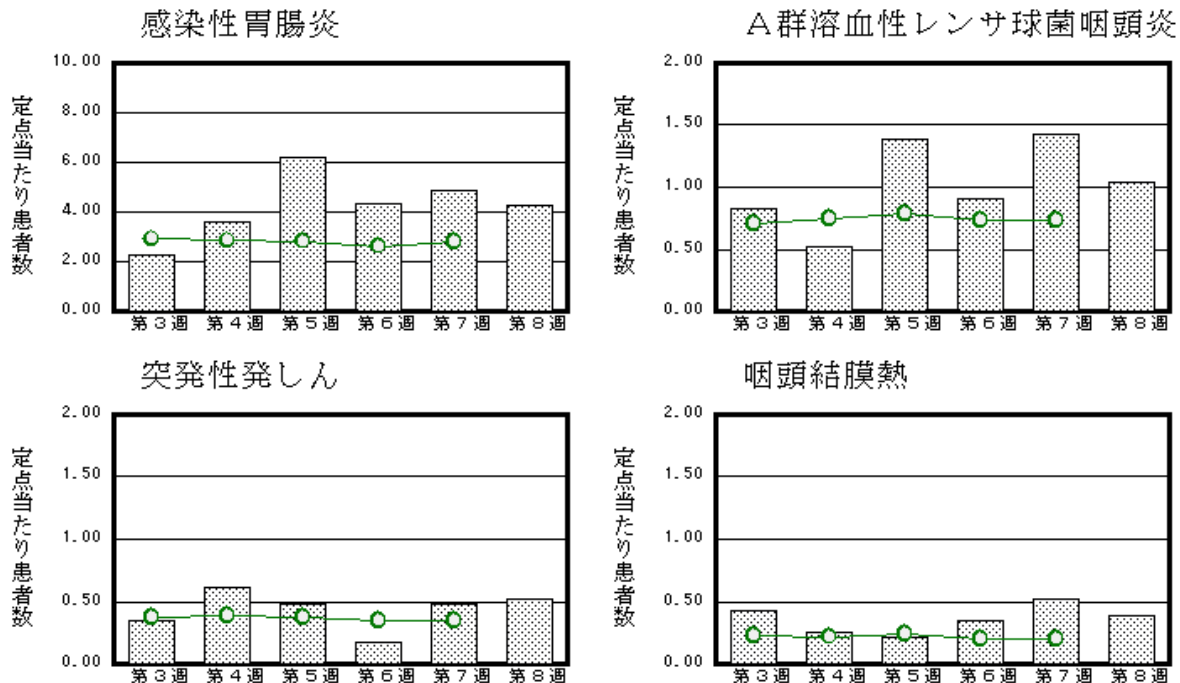
発行：福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎99名(4.30名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎24名(1.04名) ③突発性発しん12名(0.52名) ④咽頭結膜熱9名(0.39名) ⑤流行性角結膜炎1名(0.33名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(99名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(24名) ③突発性発しん(12名) ④咽頭結膜熱(9名) ⑤伝染性紅斑(1名)、流行性耳下腺炎(1名)、流行性角結膜炎(1名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は99名です。定点当たり報告数は減少しました(4.87名→4.30名)。地域別にみると、福井市地区6.86名、福井地区4.00名、坂井地区4.00名、丹南地区3.60名、二州地区2.67名、奥越地区2.50名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は24名です。定点当たり報告数は減少しました(1.43名→1.04名)。地域別にみると、坂井地区1.67名、若狭地区1.50名、福井市地区1.43名、二州地区0.67名、丹南地区0.60名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は12名です。定点当たり報告数は増加しました(0.48名→0.52名)。地域別にみると、奥越地区2.00名、福井市地区0.71名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は9名です。定点当たり報告数は減少しました(0.52名→0.39名)。地域別にみると、丹南地区0.80名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名、福井市地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2021年第6週号(2月8日～2月14日)

発生動向総覧	＜第6週＞インフルエンザの定点当たり報告数は減少した
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ＜速報記事＞新型コロナウイルスSARS-CoV-2 Spikeタンパク質E484K変異を有するB.1.1.316系統の国内流入(2021年2月2日現在) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)エボラウイルス病-ギニア/中東呼吸器症候群(MERS-CoV)-サウジアラビア王国(更新) ◆その他新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2021年2月17日現在)
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 一類感染症：報告はありませんでした。
- 二類感染症：報告はありませんでした。
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（丹南1名）の報告がありました。
- 四類感染症：報告はありませんでした。
- 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井市1名）の報告がありました。
- 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市1名、二州2名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
三類	腸管出血性大腸菌感染症					1		
五類	梅毒			1				
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症					1	2	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和3年 第8週 令和3年2月22日(月)～令和3年2月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(7週)
インフル エンザ* (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ* を除く)										49 0.01
小児科 (23)	RSウイルス感染症										1035 0.33
	咽頭結膜熱	2 0.29		2 0.67		4 0.80		1 0.50	9 0.39	12 0.52	625 0.20
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	10 1.43		5 1.67	1 0.50	3 0.60	2 0.67	3 1.50	24 1.04	33 1.43	2302 0.73
	感染性胃腸炎	48 6.86	4 4.00	12 4.00	5 2.50	18 3.60	8 2.67	4 2.00	99 4.30	112 4.87	8759 2.79
	水痘									1 0.04	337 0.11
	手足口病										87 0.03
	伝染性紅斑	1 0.14							1 0.04		56 0.02
	突発性発しん	5 0.71			4 2.00	2 0.40	1 0.33		12 0.52	11 0.48	1105 0.35
	ヘルパンギーナ										74 0.02
流行性耳下腺炎					1 0.20			1 0.04	2 0.09	107 0.03	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎					1 1.00			1 0.33		129 0.19
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										7 0.01
	無菌性髄膜炎										11 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*	*							12 0.03
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										5 0.01
インフルエンザ (入院患者数)										8 0.02	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和3年第8週 令和3年2月22日(月)～令和3年2月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				1							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月				2				3			～11ヶ月									
1歳		1歳		2	1	13				7			1歳									
2歳		2歳		3	5	17							2歳									
3歳		3歳		1	3	14							3歳									
4歳		4歳		1	8	15			1	1			4歳									
5歳		5歳		1	1	4				1			5歳									
6歳		6歳		1	1	3							6歳									
7歳		7歳			1	4						1	7歳									
8歳		8歳				7							8歳									
9歳		9歳			1	6							9歳									
10～14歳		10～14歳			2	7							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	4							20～29歳		1							
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計		9	24	99			1	12		1	合計		1							
前期計		前期計		12	33	112	1			11		2	前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.75	0.73	0.88		***	***	1.09	***	0.5	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	
増減数		増減数		-3	-9	-13	-1		1	1		-1	増減数		1							

***は前期計が"0"のとき